

教育目標 進んで学ぶ子 なかよくする子 たくましい子



学校だより

新潟市立中之口東小学校 2023. 11. 29
第369号 児童数108名
ホームページ <http://www.kiranico>



創立 150 周年の校歌

校長 林 なおみ

11月23日、中之口東小学校創立150周年記念式典を締めくくる校歌斉唱で、全校児童の明るく晴れやかな歌声が会場に響き渡りました。教職員席から、「すごい。700人規模の歌声だ」というつぶやきが聞かれました。指揮棒を振る田中先生も、とても嬉しそうでした。

一、姿けだかき 弥彦山
川の瀬清き 中之口
けだかく きよき心もて
学びの道に いそしまん

二、春は花さく 宮ざくら
秋は実になる 桃ぶどう
楽しみみてる この庭に
つどう われらは
幸多し



【記念式典を締めくくる校歌斉唱】
美しく響く歌声は感動的でした

2013年10月25日、中之口東小学校の校歌が、「校歌『幻の3番発見』」という見出しで新聞の記事になりました。今から10年前、中之口東小学校創立140周年の年です。

中之口東小学校の校歌は、小吉尋常高等小学校だった1935年に制定されました。この時、校歌は3番までありました。戦時色が強かった3番の歌詞は、戦争の後、歌われなくなったそうです。校歌の額を、2番までの歌詞を書いた額に架け替えて、校歌の歌詞が3番まであったことも忘れられていきました。

「幻の3番発見」は、中之口東小学校に勤務した教職員の思い出話が発端でした。そこから、架け替えられた3番までの歌詞を書いた額が、中之口先人館に保管されていることが分かりました。

学校では、先人館にお願いして、創立140周年の機会に「幻の3番」の額を、1日限定で借りて校内に展示したそうです。

中之口が大好きな、創立150周年の子どもたちの校歌の歌声に、これからのすてきな未来を歌う「3番」が聞こえてきそうです。

【参考】新潟日報、2013年10月25日、朝刊